（様式６号）

路面復旧工事施工面積確認書

第　　号
年　　月　　日

建設事務所長　様

住所

氏名

下記工事について、路面復旧工事施工面積の確認をお願いします。
なお、面積確認の結果、道路管理者から通知される当該路面復旧工事の内容については、入札が終了するまで秘密を保持します。

記

１　占用の工事名	
２　仮復旧の完了年月日	
３　検査完了立会年月日	
４　確認事項	建設事務所立会者　職氏名
	占用者　　職氏名

申請書の年月日 番　　号	許可の年月日 番　　号	路線名及び 占用箇所	鋪装の種類	復　旧　面　積

※　１　この確認書の作成は、別添作成方法によること。
　　２　原則として一許可書毎に作成すること。

別添

面積確認書作成方法

1　面積確認書に添付する書類等は次のとおりとする。

（1）　展開図（縮尺 1/100～1/250 程度）

（2）　標準横断図

（3）　面積計算書

（4）　掘削工事施工状況写真

2　展開図に記載する事項は次のとおりとする。

（1）　掘削部分（仮復旧部分）

占用工事の標準掘削断面ではなく、実際に道路を掘削した部分とする。したがって、占用工事による道路掘削により舗装又は路盤が破損した部分は、掘削部分として記載する。

（2）　影響部分

占用許可時に道路管理者から指示された幅とする。ただし、特に指示がない場合は、30cm とする。なお、影響部分については、面積確認後に道路法施行規則第４条の４の７第２項の規定により変更する場合がある。

3　標準横断図は、掘削断面及び仮復旧の施工状況を把握するため添付するので、掘削断面（掘削幅）の変化点毎のものを添付する

4　面積計算書は、掘削部分と影響部分を別々に計算し記載する。なお、数値基準は次のとおりとし、数値のまるめは四捨五入とする。

種　別	単位	計算課程	設計数値	最終値
幅	m	小数２位止	左に同じ	
距　離	m	小数１位止	―〃―	
面　積	㎡	―〃―	―〃―	１位

5　掘削工事の施工状況写真は、掘削が展開図のとおり施工されたものか確認するために添付するので、少なくとも標準断面毎のものを添付する。

6　建設事務所立会者　職氏名　欄の記入は要しない。